

愛・地球博閉幕1周年記念事業

愛・地球博閉幕1周年記念 東京シンポジウム

『持続可能な社会のための“関係”創造』 実施概要

昨年開催された愛・地球博(2005年3月25日～9月25日)では、「自然の叡智」を体現した「環境技術」や「市民参加」等の事業が、持続可能な社会の実現に欠かせない“人と人”“人と自然”“人と社会のつながり”といったテーマにおいて確実な成果を残しました。

今回のシンポジウム『持続可能な社会のための“関係”創造』では、その成果を持続可能な社会に向けて継承し、現実の社会で活かすための道筋を探ります。

当日は、下記のとおり、ロバート・W・ライデル氏(モンタナ州立大学歴史科教授)による講演や、トヨタのモビリティ i-unit が登場し、開発者による環境技術の紹介があります。

また、小川巧記氏(元 愛・地球博市民参加プロデューサー)をコーディネーターに、赤池学氏(ユニバーサルデザイン総合研究所所長)、萩原喜之氏(エコデザイン市民社会フォーラム代表理事)らをパネリストに迎えて、様々なつながりの回復や新たな関係創造が生み出す大きな力をテーマにしたパネルディスカッション、さらに同様のテーマを来場者自身も一緒に考える来場者参加型のワークショップを予定しております。

記

- 実施日: 9月16日(土) 13:00開場
13:30～17:20(シンポジウム)
17:30～18:30(来場者参加型ワークショップ)
- 主催: 財団法人2005年日本国際博覧会協会
- 会場: 東京国際フォーラム/ホールD7(東京都千代田区丸の内3-5-1)
- プログラム:
 - ＜第一部＞基調講演(13:30～14:25)
 - ・主催者あいさつ/中村利雄((財)2005年日本国際博覧会協会事務総長)
 - ・万博と社会/ロバート・W・ライデル(モンタナ州立大学歴史科教授)
 - ＜第二部＞さまざまな持続可能性への試み(14:35～16:05)
 - ・環境技術/赤池学((株)ユニバーサルデザイン総合研究所所長)
加藤喜昭(トヨタ i-unit 開発チーフエンジニア)
 - ・市民参加/小川巧記(元 愛・地球博市民参加プロデューサー)
萩原喜之(エコデザイン市民社会フォーラム代表理事)
 - ・行政の立場から/藤原豊(経済産業省 環境経済室長)
 - ・持続可能な開発のための教育/阿部治(ESD-J代表理事)
 - ＜第三部＞パネルディスカッション(16:20～17:20)
 - テーマ:『持続可能な社会のための“関係”創造』
 - コーディネーター: 小川巧記
 - パネリスト: 赤池学、阿部治、萩原喜之
本庄孝志((財)2005年日本国際博覧会協会審議役 企画調整室長)
 - ＜第四部＞来場者参加型ワークショップ(17:30～18:30)
 - ・交流セッション: 川嶋直((財)キープ協会常務理事)